平成26年度事業計画並びに同年度収支予算(案)について

平成26年度事業計画 (案)

自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日

わが国の経済は、新政権になりデフレ経済からの脱却や経済再生に向けた数々の施策により景気回復の兆しが見えてきましたが、4月からの消費税の値上げやTPP交渉など予断を許さない状況であります。当協会にとりましても、厳しい価格競争や雇用者の確保、資機材の高騰など厳しさが増しているところであります。

このような中でも、舗装専門業者としての自負を持って、公共施設である道路舗装の質の向上を目指し、技術力の向上と、舗装技術者の人材育成・確保を図るための講習会や研修会等を開催して参ります。

また、建設現場の安全パトロールを実施しながら現場の安全と周辺住民の安心・安全や、地域の生活環境保全に努めてまいります。

さらに、社会貢献活動に積極的に参画する一環として、「愛ロード事業」に参加し、継続して 地域の環境美化活動を行います。

今後とも、安全・安心な道路整備を進めるためにも経営基盤を強化して、災害時の緊急支援や地域社会への貢献活動を実施し、より一層の会員相互の協調と結束を高めると共に、 関係機関と連携を図りながら、協会運営の充実発展に努めて参ることが重要であります。

このため、次の事項を本年度の事業目標と定め、積極的に取り組んで参ります。

- (1) 舗装技術の向上と技術者の育成・確保
- (2)舗装に関する長寿命化並びに環境対策の推進
- (3) 地域社会への貢献
- (4) 関係機関・団体等との情報交換
- (5) 会員相互の協調と健全な協会運営

1. 会議

- (1) 通常総会の開催
- (2) 臨時総会の開催
- (3) 理事会の開催

2. 事 業

- (1) 舗装技術の向上と技術者の育成・確保を図るための講習会・研修会の開催。
- (2) 現場の安全と周辺地域の安全・安心と良好な環境を維持するための安全パトロールの実施。
- (3) 県、市町が管理する道路舗装の状況調査の実施。
- (4) 労働災害防止の意識の高揚を図るための安全衛生大会と安全衛生セミナー の開催。
- (5) 反社会的勢力排除の啓蒙活動のための講演・暴力対策連絡協議会を開催。
- (6) 社会貢献活動として道路の清掃等を行う「愛ロードとちぎ」事業等への参加。
- (7) 舗装に関する情報交換・共通の課題解決のため舗装三県合同協議会への参加。
- (8) 災害時の公共施設等の応急対策等に係る支援。
- (9) 栃木県建設産業団体連合会等が行う事業及び行事等への協力、参加。
- (10) 関係機関等との情報交換及び連携を図るための意見交換会の開催。
- (11) 関係機関等への舗装事業の確保並びに懸案事項等の要望・提言。
- (12) 質の良い安全·安心な社会資本整備を行うため、現地視察や研修旅行等を 実施する。